

TAIRA VOL.8

平地域づくり協議会会報 第8号 / 令和4年12月23日発行

TAIRA VOL.8 平地域づくり協議会会報 第8号 / 令和4年12月23日発行



南砺平高校生の壁塗り（すけろく改装）

場所：下梨地区 2022.11.15

平地域づくり協議会

所在地 南砺市下梨2271

TEL 070-4436-0625

MAIL tairakyougikai2019@gmail.com

LINE



ホームページ



Facebook



YouTube



御用の際はLINEからでも大丈夫です！！

南砺市地域おこし協力隊 林 賢二の回想録

今年は南砺平高校生に映画制作の授業や上平柔道教室、スケボー教室を通して地域の若者と関わることが多く、五箇山の若い力と可能性を感じた1年だった。彼らを見ているとその集中力の高さにひきつけられる。全身の力が解けた瞬間の理にかなった動きは美しく、とても静かで見入ってしまう。そんなことが稀にあった。弓道でいうところの「それ」に立ち会えた瞬間だった。



**全国自治会連合会
会長表彰**



**平地域づくり協議会
会長 南田 実**

まずもって、にっくきコロナ感染でした。11月23日に「関東富山県人五箇山会」に久々に東京に向き、この会に参加できると楽しみにしていたのに、同月25日には地域づくり協議会理事会があり、懇親会も準備されていたのに、全てドタキャンする破目になりました。私は4回目のワクチン接種もしており、食欲もあり熱も36度台でしたが、喉の痛みで少し辛い目にあいましたが、なんとか軽症で済みました。

・・・体験談より・・・



金日本菊花連盟会長賞



総務大臣賞

大島地区 池田 賢孝さん

第19回南砺菊花大会において最高の賞に選ばれた。また、去年の全国大会では池田さんの菊が日本一となった。その時の作品が2023年のカレンダーの表紙と6月を飾っている。

2023年菊カレンダー



昨年度までの『みんなで農作業の日 in 五箇山』としていた相倉棚田の事業を本年度から『世界遺産で米作り』と横断幕の名称も改め、平地域づくり協議会が実行委員会を引き受けることになりました。5月21日には100人を超える参加者で田植えをし、9月17日には稲刈り・ハサ掛けも行い、その一連で11月19日には棚田オーナーの方々も参加され大収穫祭を行いました。

この棚田オーナーに北日本新聞【天地人】の筆者の方が家族で参加されており、田植えと稲刈り・ハサ掛けの作業体験を【天地人】に掲載していただきました。〈5月25日と9月21日の北日本新聞【天地人】をご覧ください〉



昨年から続いて平未来ミーティングや平地域づくり協議会空き家活用部会で検討し平中学校や平高校でも話題にしてきた『すけろく』をついに8月から改修工事に着手しました。なかでも平高校の生徒さんには実際に工事施工体験やら、すけろくの家主から昔、文房具屋をしていた時の話を聞いたりしてオープニング・セレモニーに向けてのイメージ作りなど、実に多く関わっていただきました。

Book&Cafeすけろくは12月20日(火)に田中市長や松本地域づくり協議会連合会会長ら、関係者多数をお迎えして開所式を行い、その後、平高校生によるアトラクションや豚汁のふるまいもありました。これからのすけろくに乞うご期待あれ!!

それでは皆様、よいお年をお迎えください。



**南砺市社会福祉協議会
会長表彰**

大島地区 池田 督子さん

多年にわたり、子どもたちへの民謡やお茶の指導及び地域での清掃活動とおして、地域福祉の向上に貢献されました。



**富山県知事表彰
ボランティア部門功労**

南砺市平赤十字奉仕団

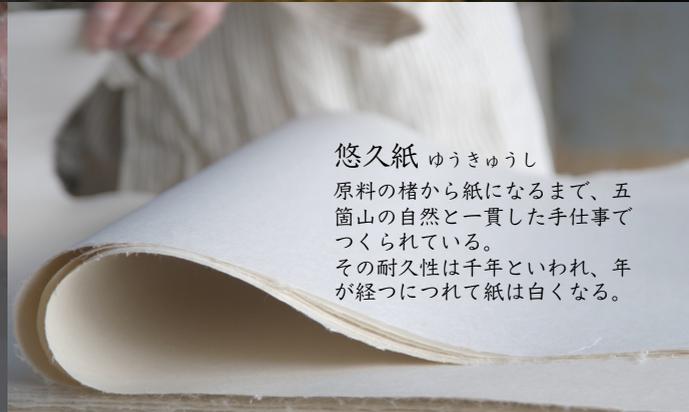
地域のひとり暮らし高齢者を対象とした配食サービスや見守り活動、防災イベントの開催など積極的に展開し、地域福祉の向上に寄与している。



文化庁長官表彰

東中江和紙加工生産組合
代表 宮本 友信さん

永年にわたり装幀修理に用いられる楮紙を供給し、数多くの国指定等文化財の修理にも用いられている。また、和紙製作と原材料生産の協業を図り、美術工芸品保存修理に必要な高品質の用具・原材料確保に貢献している。



悠久紙 ゆうきゅうし
原料の楮から紙になるまで、五箇山の自然と一貫した手仕事でつくられている。その耐久性は千年といわれ、年が経つにつれて紙は白くなる。



品質を損なう
効率化はしない
ここでつくるものがあるかぎり



Book∞Cafe すけろく | 成り立ち

2020年から2022年まで地元住民や中学生、高校生を含めた計8回、平地域の未来について話し合いをしてきた。その中の意見に、「世代を超えて集まれる場所が欲しい」という要望が多く出た。そこで、3年前から空き家となっていた「すけろく」を改修して活用することが決まり、みんなが集まれるブックカフェの構想を視察や中学生、高校生からのアイデアをもとに（株）長田組と一緒に具体化していった。そして、2022年9月に改修が始まり12月20日に完成した。改修前から平高校の2年生が授業の一環で手伝いに来てくれた。高校生は家のものを全部移動させて古い壁を剥がして珪藻土を塗ったり、コンクリートを打ったり、本棚設置や完成前の掃除をし、『book∞Cafe すけろく』の誕生に貢献してくれた。



和室



多目的室



個室



ゆ〜楽リニューアルオープン

地元の有志が設立した株式会社小谷企画が新たに指定管理者となって、7月10日（南砺の日）にオープンしました。季節ごとの景色が最高です。 **7月**



五箇山夜の映画館

映画監督の本木克英さんが春光荘で講演された記念として、本木監督の映画『超高速！参勤交代』を春光荘で上映しました。 **7月**



すけろくファーム収穫祭

今年は平高校生と先生が手伝いに来てくれました。小学生と一緒に料理をする姿がなんとも微笑ましかったです。皆で美味しくいただきました。 **8月**



たいら健康スポーツフェス

クラブチームに所属している南砺市地域おこし協力隊の吉野さんによるサッカー教室。地元の中学生が参加し、見事なゴールを決めました。 **10月**



子ども広場のハロウィン

子どもたちは「トリック・オア・トリート」と言って、仮装した大人からお菓子をゲット。他にもゲームをして盛り上がりました。 **10月**



チャリティコンサート

こぶしの会主催、チャリティコンサート。平地域づくり協議会へご寄附いただきました。心より感謝いたします。ありがとうございました。 **11月**



和菓子づくり体験

小・中学生を対象に福光の和菓子職人を招いて、和菓子づくりをしました。和菓子は季節の花（アサガオと桔梗）をモチーフに作りました。 **8月**



郷土芸能部全国大会優勝

全国高校総合文化祭 郷土芸能部門で最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞し南砺平高校郷土芸能部が日本一に輝きました。おめでとうございます！ **8月**



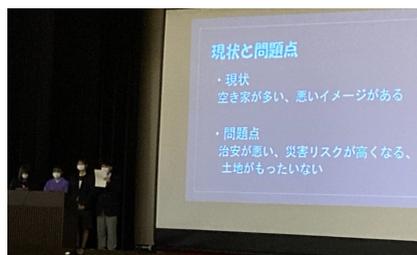
たいら花火大会2022

去年につづき2回目のたいら花火大会。今年も天候に恵まれ、きれいな花火を打ち上げることができました。皆様の協賛に感謝いたします。 **8月**



第45回 平文化芸能祭

今年も平文化協会の宮本友信会長の挨拶から始まりました。会場いっぱいに来場者が集まり、展示作品と各発表を楽しんでる様子でした。 **11月**



上：南砺平高生による研究発表

空き家をテーマに現状と問題点、これからの発表しました。

下：音楽サークルの女性合唱
素敵な歌声と演奏を披露しました。



上：特別企画『平の産業』

山崎英信さんによる解説。わかりやすく、面白い内容でした。

下：茶道サークルの茶会
至極の一杯と憩いのひととき。



郷土芸能部受賞報告会

南砺平高校郷土芸能部が日本一に輝いた五箇山民謡を春光荘で披露しました。郷土芸能を通じて五箇山の風土や歴史を感じる一日となりました。 **9月**



敬老会

3年ぶりにステージ発表があり、子ども民謡、歌謡曲、平の宝塚歌劇団や青年団が寸劇をやりました。駐在さんも本人役で出演されていました！ **9月**



世界遺産で米作り

『世界遺産で米作り』の稲刈り作業。参加者たちは昔ながらの手刈りと稲を束ねる作業をしました。お昼には鍋を食べながら交流を深めました。 **9月**



大収穫祭

世界遺産で米作りのオーナーも参加した大収穫祭では上平の赤かぶや利賀のそばを使った料理体験、平高生による民謡披露と五箇山を堪能しました。 **11月**



ブック∞カフェすけろく開所式

開所式ではすけろくのこれまでの経緯について平協議会と平高生が発表をしました。来賓の田中市長より祝辞をいただきました。 **12月**



子ども広場のクリスマス

子どもたちはクリスマスフォトブースで写真を撮ったり、サンタさんからプレゼントをもらって今年最後のイベントを楽しみました。 **12月**